



FUJIEDA ROTARY CLUB
藤枝ロータリークラブ会報
例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL 054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
URL <http://www.fujieda-rotary.org/> E-mail club1972@fujieda-rotary.org



会長：池ノ谷 敏正 副会長：森下 敏顕 幹事：鈴木 舜光 副幹事：大長 昭子

第2052回

- ソング 我等の生業
- ソングリーダー 菅原 慎司君

【半夏生】

写真提供：鈴木 舜光君

会長報告

池ノ谷 敏正君

皆さんこんにちは。
会務報告をさせていただきます。



まずは、先週の金曜日、私と鈴木幹事の2人で藤枝南ロータリークラブを表敬訪問してきた報告です。南クラブの例会は、当クラブの例会以上に明るい雰囲気、たくさんの会員が出席していました。

驚いたことに、この日は90%を超えた出席率が報告されていました。「ロータリアンの義務は、まず例会に出席する事である」と先輩ロータリアンから言われたことがあります。南クラブの会員1人1人は、我がクラブの会員1人1人以上に、ロータリアンとしての義務を意識し、かつ果たしているのかもしれないと感じた次第です。

たまには他のクラブの例会に、実際に出席してみるのも、自分自身の刺激になっていいのかもしれません。

また、このようなことを考えていましたら、別の先輩ロータリアンに言われた言葉を思い出しました。「ロータリアンになると、メイクアップでどのクラブの例会にも自由に参加できる。もし、自分の仕事のエリアや相手を増やしたかったら、ターゲットとなるクラブの例会にメイクアップに行きなさい。何回行っても決して断られることはない。何回も出席しているうちに、そのクラブの会員と顔見知りになり、懇親も深まり、自分のクラブのように仕事につなげられる可能性だって広がる」と。

目的の良し悪しは別としても、そのようにメイクアップをとらえてみたら、また、ロータリーに対する姿勢や考え方も変わってくるかもしれませんね。

続いて、7月13日の日曜日には、RI2620地区会員増強・維持委員会の研修セミナーが開催されました。

グランドホテル浜松で開催された当セミナーには、私と会員増強委員会河井委員長と2人で出席してきました。

このセミナーは2部構成になっていて、第1部は増強喚起のDVD視聴。第2部は、各分区代表による「ロータリーでの心に残る体験談」「私がロータリーを辞めない訳」「会員増強の成功例」の中の1テーマを選んでの発表でした。

第1部のDVDには、興味深い増強のヒントも沢山盛り込まれていました。さらに、年輩会員の方にはうれしい!?動く司洋子さんのメッセージもありました。

さらに第2部の各分区代表者から聞く会員増強の成功話は、とても具体的で参考となると同時に、是非我がクラブにもやり方を取り入れてみたい、と思う事例もいくつかあり、とても勉強になりました。

河井委員長も私と同じ思いで聞いていたに違いありませんので、きっと委員会活動のヒントにしてくれるものと期待しています。

しかしながら、こればかりは委員長1人の力でどうとでもなるものではありません。会員の皆様のご協力が不可欠であります。何卒クラブの未来のため、ご協力の程よろしく願いいたします。

■ 幹事報告

鈴木 舜光君

- ・公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より達成クラブ表彰のお知らせが届いております。クラブ寄付の累計が2000万円を超えたため、地区大会にて表彰されます。
- ・公益財団法人ロータリー米山記念奨学会よりハイライトよねやま172号が届いております。

■ 入会式

本日、土屋君が入会されました。



氏名 土屋 秀夫
勤務先 NTT西日本 静岡支店 藤枝営業所
役職 営業所長
勤務先住所 藤枝市茶町 2-1-57

■ 出席報告

小西 啓一君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
30/42 72.43%	34/41 82.93%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○池谷君 ○平君 ○松田君 ○山田君
江崎晴君 大杉君 落合君 鈴木透君 玉木君
仲田晃君 平野君 松葉隆君

■ ポリオプラス寄付金

ポリオ撲滅活動へのご協力有難うございます。

本日寄付金額 4,301円

寄付金累計額 15,216円

■ 会員卓話

パスト会長
大塚 博巳君



2013～2014年度 藤枝ロータリークラブの会長として1年間お世話になりました。

6月の最終夜間例会で申し上げましたが、森下幹事には例会・理事会の運営等格段のご尽力をいただきました。

例会・理事会前日の計画、そして議事録まで、まめにメールを頂き、スケジュール・内容のすべてが共有できてスムーズに進めていただきました。また役員の方、会員の皆さんの暖かいご支援を頂戴し、何とか一年が終了しました。

活動を振り返ってみますと、

クラブ・・・

48回の例会は、今思えば会長報告のネタ探しが一週間の課題でした。ロータリー関係の事業がある週は一安心(嬉しかった!)でありました。

①会員増強委員会(鈴木邦昭委員長)は、増強目標は残念ながら達成できず、企業会員の異動(退会)を補うことがままならぬ状況で、逆にマイナスとなってしまいました。

新会員オリエンテーションは、仲田直前会長が3名(土屋会員、鈴木透会員、山田会員)の会員を実施していただきました。3名の会員には今後の活躍を期待いたします。

②クラブ管理運営委員会(鈴木舜光委員長)は、例会のプログラム立案から設営、健康管理面について、さらにはロータリーの友紹介により会員の理解を深める為の活動をしていただきました。

また会員の親睦について、ご婦人・ご家族をお迎えしての夜間例会では、趣向を凝らしての企画により楽しく過ごすことができました。移動例会では二日目にゴルフ組と観光組に分かれ、しかも「長岡温泉 三養荘」は思い出に残る会員旅行になりました。

③奉仕プロジェクト委員会(平委員長)は、職

場訪問例会を2回、「世界文化遺産」登録となった富士山美化運動への参加、そしてメイン事業である静岡産業大学への寄付講座「冠講座」は、本年はロータリー財団委員会と連携し“未来の夢計画”地区補助金事業を企画しました。全12回の講座を修了してから、4名の表彰者（奨学金贈呈）を秋までに決定していく予定でございます。

- ④新世代委員会（島村委員長）、先ずインターアクトクラブですが、2年前には部員7名という存続危機でありましたが、その後20名近くまで増員して活発な活動になりましたので、今後に期待をしたいと思います。
- また、例年協賛をしておりますサッカー関係（スポーツ少年団リーグ戦・Jrユース藤枝市長杯争奪サッカー大会）、青少年柔道大会、少年剣道大会において、開会式に参加し選手の活躍を祈り激励すると共にロータリークラブについてPRしてきました。
- ⑤ロータリー財団委員会（青島克郎委員長）は、“未来の夢計画”の地区補助金事業を、奉仕プロジェクト委員会と連携して進めていただいております。
- その他、5月24日の移動例会では、米山記念奨学会担当（松葉義之リーダー）に会場の打合せ、設営をしていただきました。
- ⑦藤枝・焼津市内の4クラブの合同例会（11/21焼津グランドホテル）を開催し親睦を図りました。また例年どおり藤枝南クラブとの新年賀詞交換会も藤枝南クラブ主管で開催されました。

静岡第5分区・・・

- ①昨年はアシスタントガバナー（旧ガバナー補佐）という名称で榛南ロータリークラブの岩堀英治氏が務めました。5回の会長幹事会を通し和やかな情報交換の場となりました。
- ②インターシティミーティング（IM）は榛南ロータリークラブがホストクラブとして御前崎グランドホテルにて3月2日に開催され当クラブも26名で参加しました。
- 記念講演では渡辺豊博氏（NPO法人グランドワーク三島専務理事、都留文科大学教授）が、テーマを「富士山の世界文化遺産登録の光と影」と題して、今後の取り組み方

（行政・国民の立場）について話されました。

- ③分区内の周年事業等は、榛南ロータリークラブが創立35周年記念式典を5月18日（日）に静波リゾートホテルにて開催し、森下幹事と参加し100名の参加者と共にお祝いしました。

第2620地区・・・

- ①会長エレクト研修セミナー（PETS）は、2013年3月23日（土）に静岡市内のホテルアソシア静岡で開催され森下幹事と共に参加し、年度の準備段階でのスタートをいたしました。
- 志田ガバナーから「地区内78クラブをすべて公式訪問する」との意気込みを伺い、そのパワフルな姿勢に大きなプレッシャーを感じたわけでございます。
- ②地区協議会は、2013年4月14日（日）に静岡県コンベンションアーツセンター グランシップにて開催されました。
- 講演では、二神典子様（ロータリー公共イメージコーディネーター、ロータリーの友編集長、東京築地RC）が、「公共イメージ」についてのお話をされ、「ロータリーマーク（徽章）の大切さ」そして「ロータリーのブランドを作りましょう、確立しましょう」と力強く訴えました。
- この頃には年度のスタートに向け、気持ちも「まな板の鯉」になってきたことを自覚しました。
- ③地区大会は例年より3か月遅れで、2014年2月8・9日にホテルセンチュリー静岡（本会議）、グランディエールブケ東海（懇親会）で開催されました。
- 記念講演は、2012～2013RI会長の田中作次氏（八潮RC）による「ロータリーは私たちの誇り」と題してお話でした。
- 今後、検討し改善しなければならない点として、「会費、プログラム、例会日、事業内容等、地域社会のニーズ？若い世代の関心を引くこと。」を挙げていました。
- また、ロータリーは「行動で表せ」、手をかけ、汗をかくこと（大小ではない）が地域社会に尽くすことが大切である。
- 等、ロータリアンとしての“基本の考え方”を示されました。

藤枝市関連（委嘱）・・・

- ①藤枝市緑をすすめる会：4/30（水）総会に参加
- ②国際友好協会：5/17（土）総会に参加
- ③暴力団追放推進協議会：5/19（月）総会に参加
- ④社会福祉協議会：1/29（水）評議員会に参加 ※「評議委員は2013年度」を以て終了しました

以上、振り返りますと、クラブの役員、会員の皆さんがそれぞれの立場でご支援ご協力を頂き、その多くの活動を通してこの一年のすべての事業が終了したことは「感慨無量」でございます。皆さんの友情に感謝申し上げます。

昨年は当クラブとして、周年事業あるいは地区の主幹事業等大きな事業はありませんでした。また入会暦が浅く、年齢も比較的若く、新しい会員も増えてきていますので“親睦と融和”という目標を掲げましたが、自分が精いっぱい活動であったため、結果的に“満足”とは言えず自身としては反省をしております。

昨年9月に大先輩の桜井会員より「ロータリークラブとライオンズクラブ」について卓話を頂きました。

当日の資料を再度読み返してみますと・・・40余年という歴史をもつ当クラブは、「先輩諸氏が“ロータリアンとしてふさわしい・・・”活動（資料の文面にある）」を通して“ロータリーとしての品格”を継承してきて頂きました。

現在、当クラブも新しい会員が増えてきております。

今の世の中は「変革の時代」と言いますが、「温故知新」を大切に、今一度「ロータリーとしての本当の楽しさ・チームワーク」について、方向性を間違えることのないよう、40年の歴史（重み）を認識し、研鑽してまいりたいと考えます。

先輩の皆様には、今後ともお気づきの節にはご指導を頂きます様よろしくお願い申し上げます。

本年度（2014～2015年）は池ノ谷会長、鈴木幹事の年度として順調にスタートしています。

私も、一年お世話になった恩を忘れず、一人のロータリアンとして、会の発展の為活動してまいり所存でございます。

一年間ありがとうございました。

★冠講座

<開講日>

平成26年7月15日(火)

<講義内容>

障害者と共に！

<担当者>

社会福祉法人 ハルモニア
理事長 大長 昭子君



(担当/畑君)